



生野里づくり協議会



農業体験で都市住民と交流を深める

道場町生野里づくり協議会は、農業体験イベントの開催などによる都市住民との交流を通して集落の活性化を積極的に進めています。この度、田植え体験（5月27日）、タケノコ狩り（6月16日）、黒大豆・サツマイモの植付け（6月17日）が行われました。梅雨時でしたが、当日は天候に恵まれ、参加者は普段都会では体験できない農村の一面に目を輝かせていました。



これらのイベントは農地の有効活用や荒廃していた竹林整備の一環で行われ、住みよい集落環境の形成を目指しています。

山田小学校で「第1回菊の学校」を開催

6月8日(金)に山田小学校4年生11名が、山田菊部会の指導を受けて「菊の挿し芽」を体験しました。今後、児童による水遣り、鉢上げ、芽かきなどの管理が予定されており、りっぱに咲いた菊は秋の音楽祭で展示される予定です。



北区里づくり協議会を開催

6月1日(金)に北神中央ビルにて北区里づくり協議会が開催され、役員改選により淡河町の山崎昌二氏が北区里づくり協議会長に選任されました。

他に、里づくり活動の取り組み状況等の報告があり、活発な意見交換が行われました。

平成30年度イノシシ等侵入防止柵整備事業

追加募集について

希望される集落、農会の方に、事業内容や申込み方法、現地立会いなど説明いたしますので、下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。※追加募集分には限りがあります。

○問い合わせ先

西農業振興センター TEL975-6845

○追加募集申込書 提出期限

平成30年 7月31日(火)

有害鳥獣ひとくちメモ④



知らないうちに「餌付け」していませんか？

農作物をイノシシなどの野生鳥獣から守るためには、集落全体での取組が効果的です。

「エサ場として魅力のない集落づくり」をすすめましょう。

放置していませんか？

- 未収穫の野菜や果樹
- 収穫時に出る野菜・果樹くずや米ぬかなど

隠れ場所をなくしイノシシの出にくい場所に

- 山と農地間の茂みをなくす
- 農地の見回りの際は山際を歩く

(監修：兵庫県森林動物研究センター)

園芸施設共済に加入しませんか



これからの季節、台風などの影響による農業用施設の被害が懸念されます。これらの備えとして、園芸施設共済に加入しておくことで安心です。詳しくは北農業振興センターまでご相談ください。

インターネットで

神戸市園芸施設共済

と入力 ⇒

検索

(担当：北農業振興センター 北生産振興係 TEL 078-982-2811)